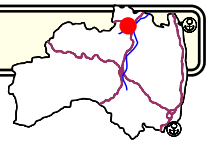
美しい東北の実現

Ⅰ．低炭素社会の構築

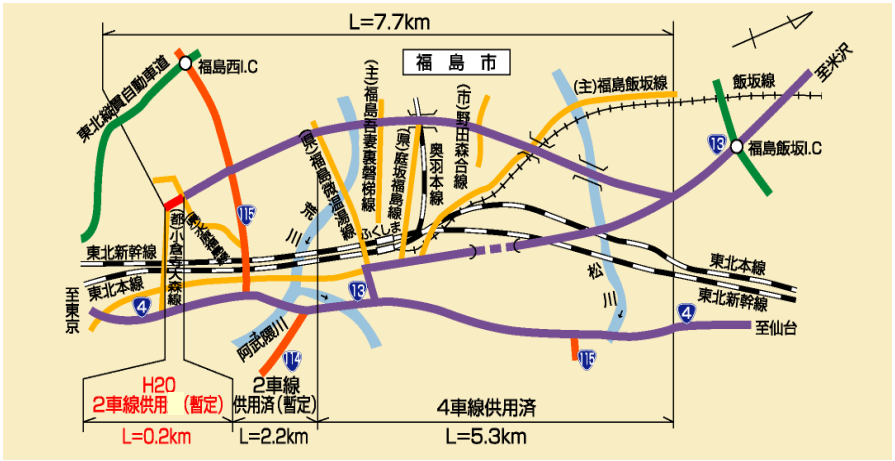
Ⅰ－１．交通渋滞の緩和施策、エネルギー効率の向上施策、効率住宅・建築物の省エネ性能の向上施策により地球温暖化防災対策を強化します。

交通混雑が緩和され、CO_2排出量が年間１２，４００ｔ削減されます。



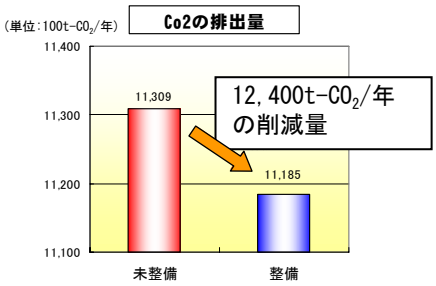
●［福島県］福島西道路（直轄）【平成 20 年度全線供用予定】

・全体延長７．７km のうち、残る０．２km について２車線暫定供用を図り、全線供用を目指します。





▲鳥谷野交差点（福島市）渋滞状況

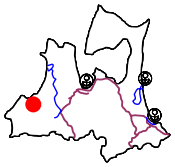


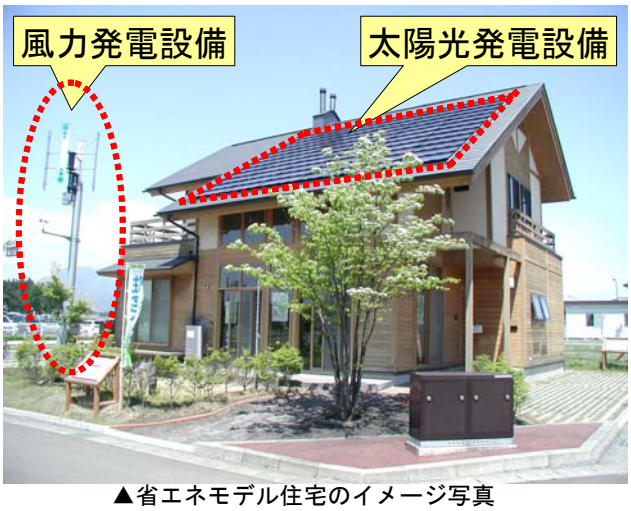
▲福島西道路完成によるCO_2削減効果

省エネ住宅及び設備の普及促進を図り、CO_2排出量の削減により、地球温暖化対策に寄与します。

●［青森県］地域住宅交付金　省エネモデル住宅建設事業（交付金）【平成 20 年度完成予定】

・居住用住宅とモデルルームの２棟を建設します。





▲省エネモデル住宅のイメージ写真

（提供：岩手県建築住宅課）

＜省エネモデル住宅＞

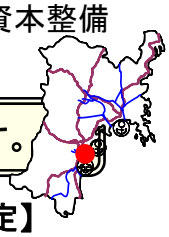
■省エネルギー性能に優れた住宅としての規模・設備を備えた住宅を建設します。

・標準家族（４人／世帯）が居住する規模

・光熱費節減（二酸化炭素（Co2）排出量抑制）のための発電設備（風力及び太陽光）省エネ型の暖房・給湯設備を設置

Ⅱ．自然環境との共生

Ⅱ－１．生態系の保全などに配慮しながら、自然との共生・調和を目指した社会資本整備を図ります。



豊かな自然環境の保全を図りつつ、洪水時の住宅地等への浸水被害を軽減します。

●［宮城県］名取川藤塚地区直轄河川改修事業（直轄）【平成 20 年代前半完成予定】

・藤塚排水機場(樋門)の完成を図るとともに築堤に本格着手し、事業の進捗を図ります。



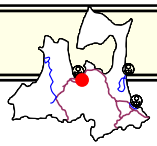


▲昭和 61 年 8 月出水状況



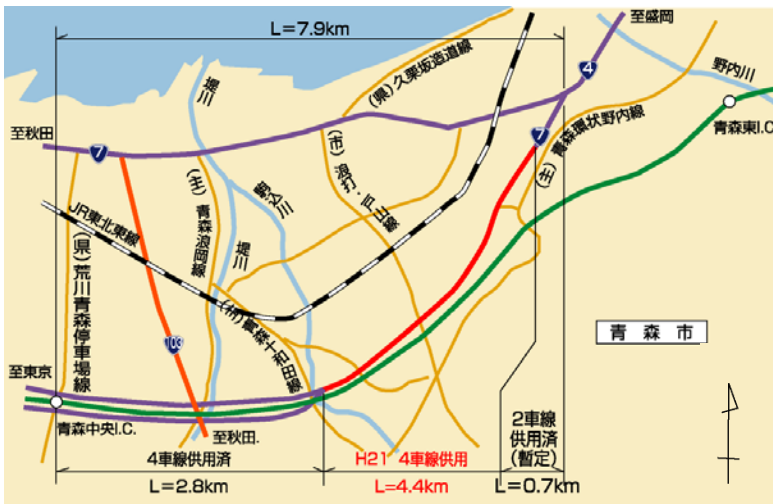
▲絶滅危惧種のヒヌマイトトンボ

道路の渋滞緩和を図るとともに、動植物の保全に寄与します。



●［青森県］一般国道７号　青森環状道路（直轄）【平成 21 年度供用予定】

・青森市筒井～同市平新田（L=5．１km）の改良・舗装・植栽工事を実施し、事業の進捗を図ります。





▲ビオトープ全景

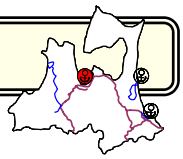


▲青森環状道路渋滞（筒井交差点）

Ⅲ．循環型社会の構築

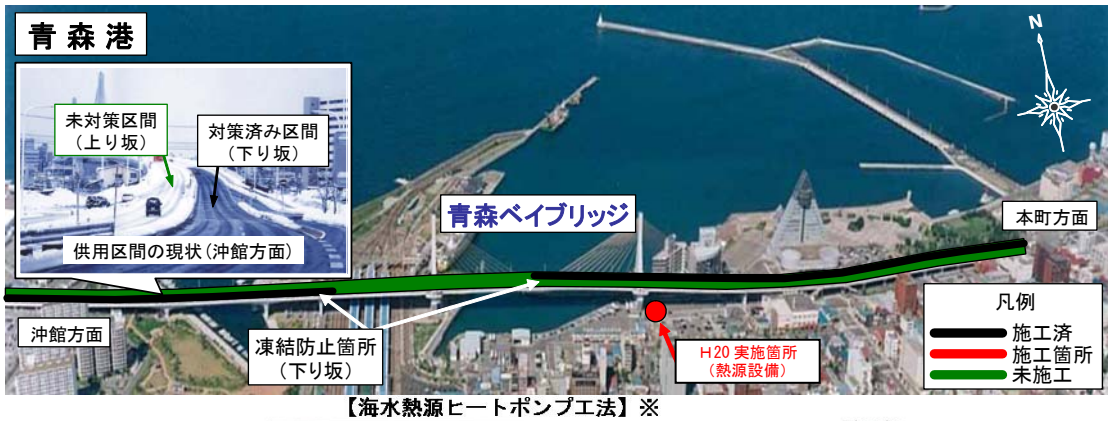
Ⅲ－１．地域の特性を活かした地球に優しいクリーンエネルギーの活用を推進します。

海水熱を有効活用し、経済的な消融雪により路面凍結を防止します。

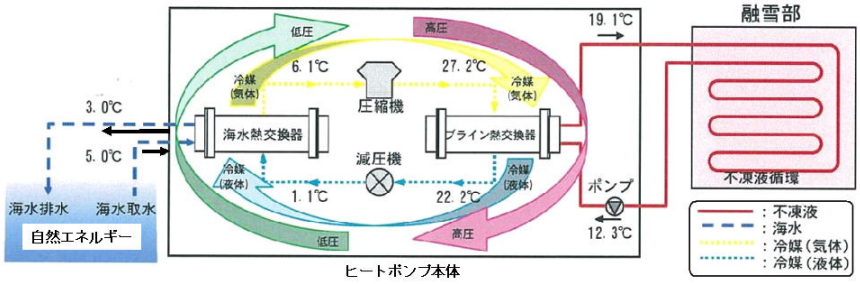


●［青森県］青森港本港（あおもりこうほんこう）地区橋梁改良事業（補助）【平成 23 年度完成予定】

・熱源設備を整備し、冬期凍結の危険性の高い下り坂（本町方面）の凍結防止箇所の機能確保を行い、下り坂の供用を目指します。



【海水熱源ヒートポンプ工法】※



ヒートポンプ本体

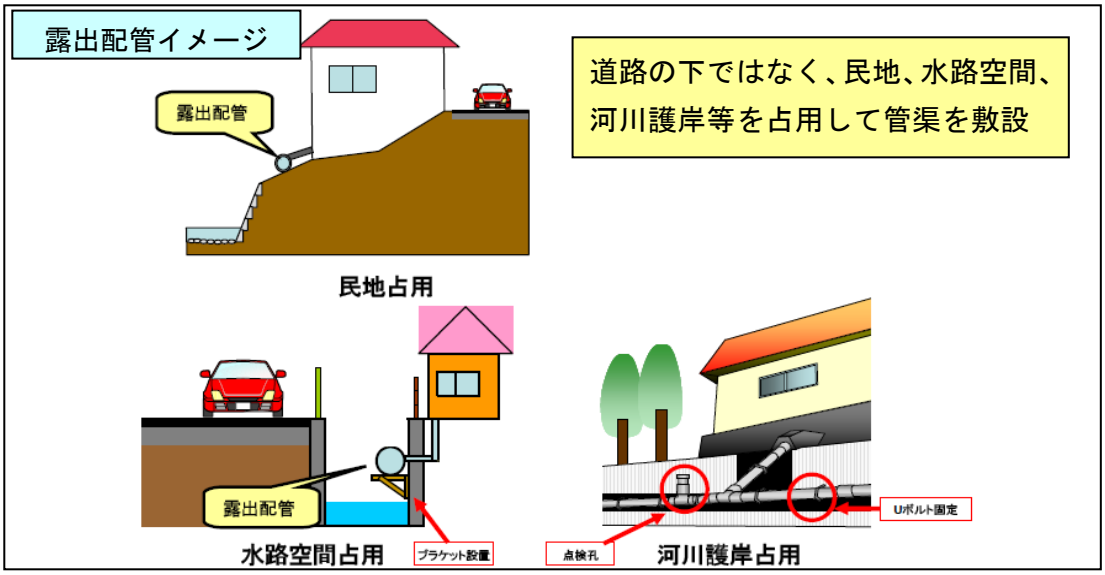
Ⅲ－２．整備の遅れている下水道事業で、低コストで早期に整備する手法を導入します。

下水道が使用可能な人口が増加し、生活環境向上や公共用水域の水質改善を図ります。

●［岩手県、福島県］下水道未普及解消クイックプロジェクト社会実験（補助）

【平成 24 年度完成予定】

・管渠や処理場の整備を推進し、事業の進捗を図ります。

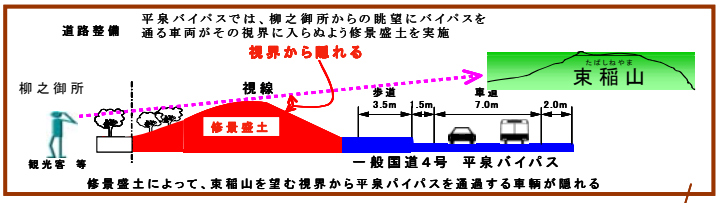


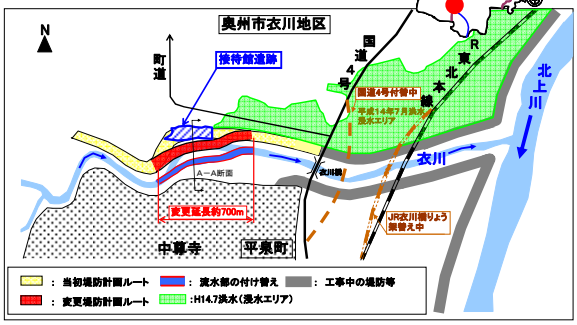
Ⅳ．観光振興・交流拠点の整備

Ⅳ－１．東北の豊かな自然・歴史・文化などを実感できる個性的なまちづくりや観光振興・交流拠点の整備を行います。

多くの観光客が平泉・一関の世界遺産を実感できるまちづくりを支援します。

●［岩手県］世界文化遺産登録を目指す「平泉」周辺のまちづくり





▲築堤ルートを変更し、接待館遺跡を保存



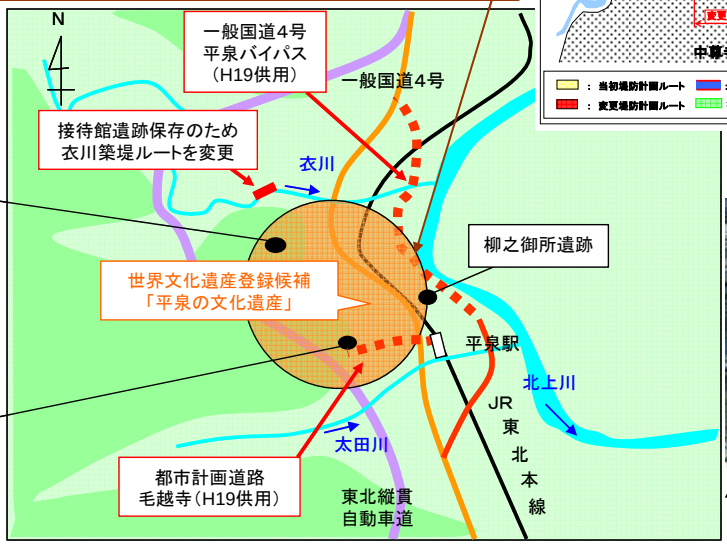
▲一関地区水辺プラザ整備事業（H20完成予定）



▲中尊寺
（出典：平泉町HP）



▲毛越寺
（出典：平泉町HP）



道路利用者の利便性の向上、及び観光振興や地域交流・連携の拠点となる、「道の駅」の整備を推進します。

●「道の駅」による交流拠点の整備　～平成19年8月　新たに4箇所が新規登録～



▲「道の駅　十文字」
一般国道13号　秋田県横手市



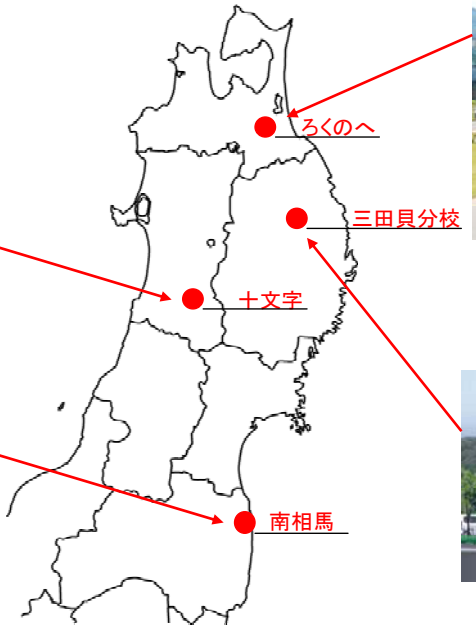
▲「道の駅　ろくのへ」
一般国道45号　青森県六戸町



▲「道の駅　南相馬」
一般国道6号　福島県南相馬市



▲「道の駅　三田貝分校」
一般国道455号　岩手県岩泉町



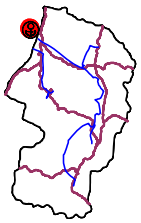
▲平成19年8月に新規登録された「道の駅」

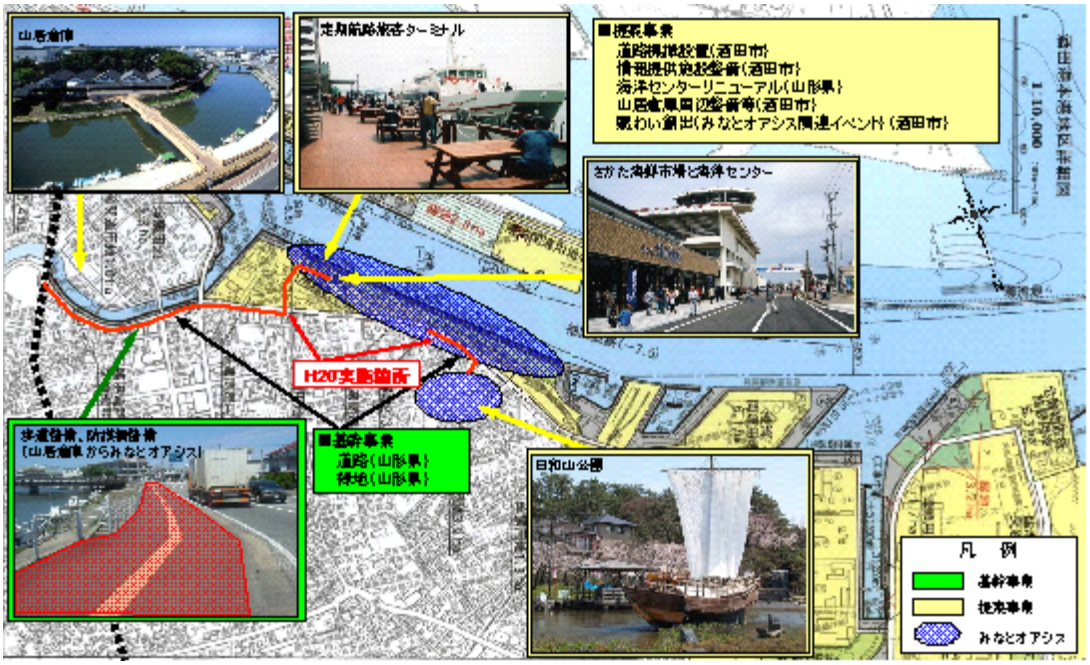
賑わい空間の創出を図ることにより、住民や観光客が親しみやすいみなとづくりが促進されます。

●［山形県］みなと振興交付金「酒田港（さかたこう）歴史と文化のみなとオアシスづくり支援事業」

（交付金）【平成 23 年度完成予定】

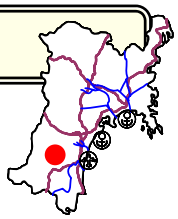
・臨海道路の歩道及び案内板の整備を実施し、事業の進捗を図ります。





▲歴史・文化遺産等を繋ぐ遊歩道を整備し、連携・回遊性の強化により、賑わい空間の創出を図る

観光振興・地域間の交流・連携等の場として地域活性化に貢献します。

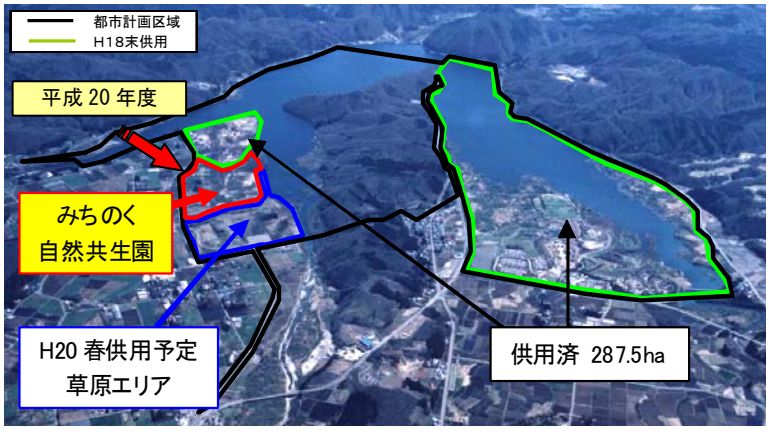


●［宮城県］国営みちのく杜の湖畔公園整備事業

（Ⅱ期地区みちのく自然共生園）（直轄）【平成 22 年度完成予定】

・基盤造成や園路等の整備を実施し、事業の進捗を図ります。

＜自然共生園整備イメージ＞



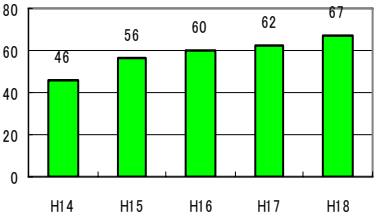


▲観察池での自然体験



▲みちのく知恵体験館

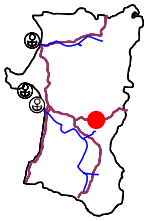
＜みちのく公園の利用者数＞（単位：万人）

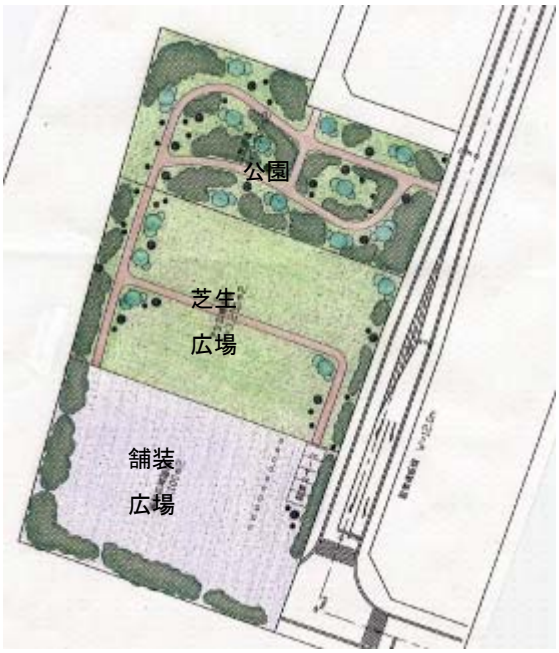


歴史的資源を生かしたまちなか整備を行い回遊性の向上を図り、観光客など来訪者を増加させ中心市街地の活性化に寄与します。

●［秋田県］まちづくり交付金「角館（かくのだて）駅周辺地区」（補助）【平成 20 年度完成予定】

・道路や公園の整備を実施し、事業の完成を目指します。





▲角館駅周辺の公園・広場・道路整備イメージ



▲駅通り



▲ポケットパーク